



宮川前教育長が表彰されました

10月27日に「令和4年度地方教育行政功労者表彰式」が東京都で行われ、前教育長の宮川優子さん
が表彰されました。この賞は、市町村の地方教育行政において功労が特に顕著な教育委員会の教育長、教育委員に対して文部科学大臣が表彰を行っているものです。宮川さんは、平成25年度から本年度まで9年間にわたり、教育長として本町の教育行政の進展に並々ならぬご尽力をされたことが評価され、今回の受賞となりました。



▲9年間教育長を務められた宮川優子さん



▲公民館前でコースの説明を聞く参加者

湊坂区内を歩いて新しい発見

湊坂区自治会主催の「第2回湊坂健康ウォークラリー」が12月4日に開催されました。もともと6月・9月に開催予定でしたが、毎回天候に恵まれず中止が続き、当日の天候も心配される中、待ちに待ったイベントに83人も参加がありました。

今回のコースは、近所にいくつ公園があるか分からないなどの意見をもとに、区内を知る機会になるようにと7つの公園を巡るコースが設定されました。

参加者からは「いつも散歩をしているが知らない公園や初めて通る道があった」「次回開催も楽しみ」などの声が聞かれました。

グラウンドゴルフでホールインワン

11月12日カブトの森公園多目的グラウンド(篠栗町)で、「第17回糟屋地区身体障がい者福祉協会グラウンドゴルフ大会」が開催されました。1市4町(古賀市、新宮町、篠栗町、粕屋町、須恵町)の各地区身体障がい者福祉協会のみなさんが参加し、グラウンドゴルフを通して交流を深めました。大会は個人戦で行われ、新宮町身体障がい者福祉協会所属の田辺さんが、ホールインワン2回という見事なプレーで全体1位に輝きました。



▲大会参加者のみなさん

立花小 創立150周年 ～未来へつなぐ 立花っ子の輪～

明治6年(1873年)3月、橘山きつざん小学校として創立され、今年で150周年を迎えた立花小学校で、11月12日に記念式典が開催されました。

在校生や保護者だけでなく、小学校を卒業したばかりの中学生や数十年前の卒業生まで幅広い年代の人たちが集まり、親子三世代で参加している姿も見られました。

在校生から卒業生への質問コーナーや参加者全員での校歌斉唱、グラウンドでは色とりどりの風船を飛ばすなど、終始和やかな雰囲気での式典でした。

児童代表であいさつをした6年生の緒方瞭磨さんは「学年に関係なく仲良く遊んだり、協力したりする良さがある。立花小の伝統を受け継いでいきたい。200周年の時は自分が盛り上げたい」と語っていました。



▲中野実行委員長のあいさつ



▲空いっぱい広がる風船

読書の秋、本づくし

11月5日・6日にシーオーレ新宮で「図書館まつり」を開催しました。

5日は小学生プログラミング教室を行いました。自分たちで作ったプログラミングで、車輪型ロボットや、手のひらサイズのドローン動かすことができました。

6日は絵本作家の宮西達也さんをお招きして、おはなし講演会を行いました。絵本の読みきかせや「ちかてつサブちゃん」を作るワークショップを楽しみました。

他にもぬいぐるみお泊り会、おすすめの本をセットにした「本の福袋」の貸出、しおり作りキットの配布、歴史資料館とのコラボ企画クイズラリー、木工工作体験でマガジンラックを作るなど、本に親しんだ2日間となりました。



▲宮西達也さんによる読みきかせ



▲小学生プログラミング教室



▲マガジンラック作り



新宮イーグルス 3大会連続優勝

10月10日に小郡運動公園(小郡市)で「KJD小学生ソフトボール大会」の決勝トーナメントが行われました。町スポーツ協会所属の新宮イーグルスはこの大会で頂点に立ち、出場した3大会連続となる優勝を飾りました。今のメンバーでの残り試合も少なくなってきましたが、まだまだこのチームメイトとのソフトボールを楽しんで、より強くなるために練習に励んでいます。



▲1番!のポーズを掲げた選手たち



▲元気いっぱいプレー中

久しぶりのドッチビー

11月20日に新宮町子ども会育成連合会主催の「新宮町子ども会スポーツ交流会」が、3年ぶりに新宮中学校と立花小学校で開催されました。新宮中学校では、参加希望の行政区や子どもリーダーなど7チームが出場。立花小学校では、立花小校区の6チームが出場し、それぞれの会場で久しぶりのドッチビーを楽しみました。また、当日の大会の司会や審判を子どもリーダー研修会のメンバーやジュニア・シニアリーダーが担当し、交流会を成功させました。

山火事を防ぎ、立花山火災防ぎょ訓練

11月27日に新宮町消防団125人が粕屋北部消防本部と合同で、立花山山頂付近から火災が発生していると想定した、火災防ぎょ訓練を実施しました。

登山ルートに沿って、ふもとから何本ものホースをつなぎ、4台の消防車と6台の小型ポンプを使用して送水し、実際に放水しました。

重さが約100kgもある小型ポンプを交代しながら運び、狭く急な坂道や足場の悪いところでは、思うように登ることができず、一步一步慎重に進んでいました。

斜面での活動は、想像以上に体力を消耗し、無事に訓練を終えた参加者はみんな安堵の表情を見せていました。

登山者からは「ご苦労様、頑張って」など励ましの声かけや、実践さながらの緊迫した様子に「初めて見ました、すごいですね」と写真を撮る人、また消防署員以外にたくさんの消防団員が参加していることに驚いている人もいました。

山林火災はタバコの不始末やたき火などが主な原因です。火の取り扱いには十分注意しましょう。



▲みんなで声をかけあいながら運びます

新宮ジュニアオーシャンズ県大会出場

10月15日・16日に八女市岡山球場他で「第20回県学童秋季軟式野球選手権大会」が開催されました。古賀支部予選で見事優勝を果たした町スポーツ協会所属新宮ジュニアオーシャンズが出場。春に続き、2大会連続で県大会への挑戦となりました。大会には、強豪16チームが参加し熱戦が繰り広げられ、新宮ジュニアオーシャンズは、1回戦を突破することができました。残念ながら、2回戦突破はできませんでしたが、この経験をステップにして次の大会に挑みます。



▲喜びで駆け寄る選手たち

スポーツフェスタ・ふくおか 「第65回福岡県民スポーツ大会」結果

「福岡県民スポーツ大会」が3年ぶりに行われました。8月21日に県営筑後広域公園プール(みやま市)で夏季大会が開催され、糟屋郡代表として、町から水泳競技に3人が出場しました。

また、9月24日・25日に久留米市・筑後地区で行われた秋季大会では、町から陸上、バドミントン、剣道、弓道、ソフトテニスの競技に19人が出場しました。日ごろの練習の成果を最大限に発揮し、糟屋郡は夏季・秋季大会で総合成績第4位になりました。

さらに、11月20日に県営筑後広域公園(筑後市)で開催された冬季大会は、新宮町として出場した市町村対抗「福岡駅伝」が、総合順位10位、町村の部4位と素晴らしい成績を残しました。



▲市町村対抗「福岡駅伝」に出場したチーム「新宮町」

【夏季大会】

○水泳競技

50m平泳ぎ女子(小5・6)

優勝 牧野桜子(杜の宮)

50m背泳ぎ男子(小5・6)

優勝 福原悠希(中央駅西)

【秋季大会】

○陸上競技

砲丸投げ(60歳壮年) 2位 高口英樹(中央駅西)

100m一般女子・走り幅跳び

2位 神谷紅美(上府)

女子4×100mリレー 優勝 神谷紅美(上府)

森歩美(上府)

○ソフトテニス

一般の部 2位(団体戦) 西山一輝(上府)

實田穂乃花(立花口)

○剣道

青年女子 2位(団体戦) 伊藤まりの(湊坂)

吉田愛咲(上府)

【冬季大会】

○市町村対抗「福岡駅伝」

区間賞 第6区 占部大和(夜臼1)